

都道府県事業実施計画評価報告書(推進事業)

(都道府県名:宮城県)

政策目的	政策目標	取組名 ()	成果目標の具体的な 内容	目標数値				都道府県による評価結果(所見)	国による 評価
				計画時 (平成17年 度)	目標 (平成18年 度)	事業実施後 (平成18年 度)	達成 率		
経営力の強化	担い手への 農地の利用 集積の促進	農地利用集 積の推進	担い手への農地利用 集積率の増加	集積率 44.9% (平成18年3 月末)	集積率 51.7% (平成19年3 月末)	集積率 47.6% (平成19年3 月末)	40%	認定農業者等に対する利用集積率の目標達成は 図られなかったが、これは一方で農用地の流動化を 補完するものとして、特定農業団体による農作業受 委託を推進したことによるものである。 今後は、これら特定農業団体による農作業受託を 一層推進し、将来は利用権設定へと進んでいくよう 誘導する。	40%

※ 様式は、「強い農業づくり交付金の事業評価について」(平成17年10月3日付け17生産第3510号農林水産省大臣官房国際部長、農林水産省総合食料局長、農林水産省生産局長、農林水産省経営局長通知)別記様式2に準じる。

(注)1. 産地競争力の強化を目的とする取組名欄の()内には、対象作物・畜種等名を記入する。

2. 複数の項目を成果目標として掲げている場合、成果目標の達成率は、それぞれの項目の達成率の平均値とする。

3. 都道府県による評価結果(所見)には、目標達成状況を踏まえた都道府県としての評価の結果を記載するとともに、達成率が低い場合には、その要因分析及び今後の対応方針等を記載する。